

半日で学べる！ 一般社員向け

データ分析・活用研修 シリーズ1

『ビジネスデータ活用のためのデータ解釈』

ビジネスデータを有効活用するために必要なデータ解釈。なんとなくデータを扱ってしまうと重大な失敗につながるケースも!? 事例紹介や演習を交え、ビジネスシーンを想定したテーマでデータ解釈を学んでいきます。

**参加費
無料**

- ✓ **プログラミングの知識不要!**
- ✓ **豊富なケーススタディで学ぶ**
- ✓ **データの利活用にあたり、合理的な指摘ができるようになる**
- ✓ **データの性質を正しく理解し、改善策を導ける**



3会場にて実施。半日プログラム

名古屋会場(ウィルあいち)

10/2(月)13時-16時30分, **11/18**(土)11時-14時30分

刈谷会場(刈谷市産業振興センター)

1/13(土)13時-16時30分

豊橋会場(豊橋商工会議所)

12/2(土)13時-16時30分

募集人数:各会場先着**30**名、オンライン**50**名(各回)

対象:主として愛知県内の中小企業等の一般社員の方

持ち物:ノートパソコン、Wi-Fiなどの通信機器

申込締切:研修実施日の**3**日前の**23時59**分まで



お申込は
こちらから

研修目標

本研修では、「データ解釈」について理解を深め、汎用的なデータを読むことができるスキルの習得を目指します。目の前のデータは「使えるものなのか?」「正しいデータなのか?」などの判断ができるようになり、そこから改善策を導くことができるようになります。

テーマ	研修内容
イントロダクション	担当講師の紹介と研修のゴールを明確にする。
データ解釈	演習を通しデータ解釈についての誤りを指摘することで、データ解釈の重要性について理解する。
ケースで学ぶ	4つのケーススタディを通し、「セレクションバイアス」「因果と相関」「データと興味の対象のズレ」「統計量とバラつき」について学ぶ。
データ解釈の誤りを克服	演習を通しデータ解釈についての誤りを指摘し、ケーススタディから改善策を検討する。
発展学習とまとめ	継続学習のための発展的な話題の紹介と、研修のまとめ。



講師情報 杉谷 健太

一般企業にて学習塾講師として従事したのち、データサイエンティストとしてキャリアを転向。現在も現役のデータサイエンティストとしてPOSデータ分析に取り組む傍ら、一般財団法人高度人材育成機構においてデータサイエンス学科の講師を担当。データアナリスト・データサイエンティストの育成に取り組むほか、当学科の実践課題も執筆。

◆ 保有資格: 修士(数学)、統計検定1級、JDLA Deep Learning for ENGINEER 2021#1

申込み・問合せ

本研修に関する問合せ窓口

ネットラーニング専用事務局

✉ idx.inq@nl-hd.com

ビジネスデータ活用
のためのデータ解釈



デジタル
人材育成研修は
全8研修開催!

